



臨床研究情報センター

SAMPLE BANKING SERVICE

検体保管管理サービス

株式会社株式会社メディビックは、公益財団法人 先端医療振興財団と提携し、徹底したバックアップ体制のもと、臨床試験・臨床研究で必要となるバイオ検体の保管管理をしております。検体保管室がある「臨床研究情報センター」は、基礎的な医学の研究成果を臨床の場に活かしていく、橋渡し研究をするための情報拠点として、2003年に日本で初めて整備された研究施設です。

Pharmacogenomics

匿名化して保管

保管して管理

SAMPLE ANONYMITY SYSTEM

匿名化システム

Anonymity



SAMPLE BANKING SERVICE

検体保管管理サービス



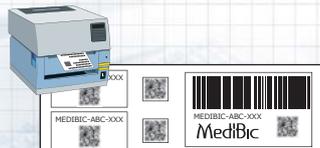
SAMPLE TRACKING SYSTEM

検体管理システム

SATS

Step 1

強固なセキュリティ機能と
バーコード機能、
個人情報保護に最適な匿名化システム



Blowfish法を用いた匿名化。
匿名化番号管理や、個人情報
との連結管理も行えます。

確実

Step 2

日本初の公的機関と連携した、
警備・災害対策が万全な
検体保管管理サービス

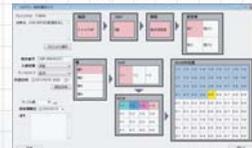


製薬企業の臨床試験、
公的研究機関のコホート研究
等の検体を保管しております。

安心

Step 3

グラフィック中心の管理画面。
現場の声から生まれた
操作が簡単な検体管理システム



登録まで簡単3ステップ。
保管庫の占有率に応じて色が
変わります。

明快

株式会社メディビックは、新薬開発や探索・基礎研究を行う企業や研究機関向けに、バイオマーカーやPGx（ファーマコゲノミクス）の技術やノウハウを活用した製品・サービスを提供しております。

Close-Up

日本発の公的機関と連携した、
警備・災害対策が万全な
検体保管管理サービス

■ 絶対的な自信で提供するサービス品質

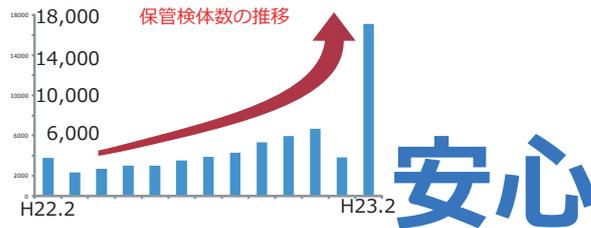
- ◆ ISO9001認証を取得（2008年6月23日取得）。
- ◆ 教育訓練を受けた検体取扱い経験者が、GLP準拠にて管理運営。
- ◆ 製薬企業や第三者機関の査察にもクリアしたサービス品質。

■ 不測の事態に備えた警備・災害対策

- ◆ 保安機能（自動警報/電話・警報作動時自動メール送信システム）はもとより制御盤による液化窒素の自動供給装置や、耐震対応がなされた充実設備。
- ◆ 停電対応（非常用自家発電装置・無停電電源装置）も完備、急な停電への対応万全。

■ 国内有数の保管検体数 - 17,000検体超え

- ◆ 2006年に事業をスタートして以来、検体保管数は年々増加し、2012年2月末現在の保管検体数は、17,000本を超過いたしました。
- ◆ 製薬企業や民間企業のみならず、公的研究機関のコホート研究などの検体も多数保管しております。
- ◆ 保管検体数は、臨床開発やトランスレーショナル研究でのマーカー探索や医薬品開発活動の目安とされており、近年の急激な伸びは、これらの開発研究が活発化している状況を反映していると言えるのではないのでしょうか。



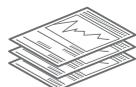
安心

公益財団法人 先端医療振興財団との共同事業である「検体保管管理サービス（検体バンキングサービス）」を中心に、PGxを取り入れた臨床試験に関するコンサルテーションからデータ解析まで、テーラーメイド創薬®の時代に向けて変化する開発プロセスを戦略的にサポートしております。

開発戦略立案



計画・準備



実施・運営



データ解析



商品化へ



保管管理

検体の保管
検体の管理
検体の破棄

ウェット解析

分注
RNA・DNA抽出
遺伝子多型解析

ロジスティクス

検体の回収・配達
検体のトラッキング
検体のステータス管理

匿名化

検体の匿名化
匿名化用ラベルの提供

開発立案・ドキュメント作成

開発動向調査 必須文章の作成支援
開発戦略立案 > IC/Protocol
> 匿名化手順
PGx動向調査 > 検体採取手順
PGx計画立案 > 廃棄手順
...

システム開発・販売

匿名化システム
匿名化 I D 連結システム
検体管理システム

■ 関連画像（検体保管管理サービス）



標準業務手順書



保管検体



液化窒素の自動供給



検体保管施設入口、及び匿名化室入口の認証システムとして「静脈血流認証システム」を採用しております。ひとりひとり同形状のものが存在しないとされる血管形状をパターン抽出、特殊な画像処理を施し、特徴点抽出および特徴点マッチングのアルゴリズムを用いて個人認証を完結させるシステムです。

体内生体データを利用するため、加齢や傷・汚れによる影響が少なく模倣が非常に困難です。

株式会社メディビック MediBic

(本社) 〒105-0014 東京都港区芝1丁目7番5号 ロート東京ビル5階
TEL 03-5439-9690 / FAX 03-5439-9696

(関西ラボ) 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1-5-2 神戸キメックセンタービル7階
TEL: 078-306-1836 / FAX: 078-306-1837

E-mail: info@medibic.com URL: <http://www.medibic.com>

※本カタログに記載された商品の機能・性能は断りなく変更されることがあります。